

日本催眠コーチング協会主催

【催眠コーチ養成講座】

～Hypno-Coach Training Course～

”影響力の魔法使い”になろう！

日本催眠コーチング協会理事の、サトリこと
金山慶允です。

このレターでは協会認定の【催眠コーチ】を
養成するためのプログラムの案内をします。

そもそもなぜ”コーチング”なのか？

コーチというのは、

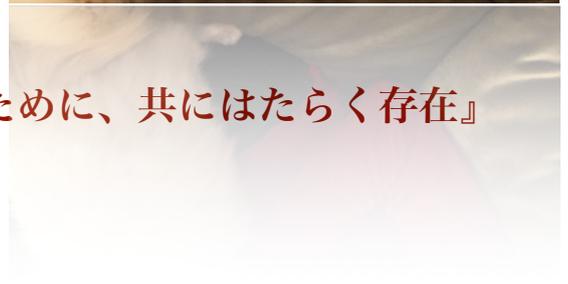
『相手がすでに知っていることを引き出すために、共にはたらく存在』

です。

教育業界の現場で仕事をしていた2007年、『コーチング』という
概念を知って以来、僕の中で『コーチング』とは、人と接するとき、
コミュニケーションをとる際の、基本的な姿勢であり、

『世の中のすべての人がコーチングマインドを身につける』

ということが僕のビジョンの一つに加わりました。



そのビジョンの実現への第一歩として、このプログラムを企画しています。

”コーチングマインド”とは何か？

コーチングマインドとは、コーチとして求められる、基本的な人間観、人生観のことです。

- ☆人は才能を発揮するために生まれてきた
- ☆人は潜在能力を秘めた存在であり、できる存在である
- ☆人はより良い仕事をすることを望んでいる
- ☆結果が見えるまで必要なことは何でもし、
必要なだけ待つコミットメントがある

これらのマインドを『前提』として、人と接することで、

相手が潜在能力を引き出し、自分のマインドをうまく使えるようになっていくことをサポートするのが『コーチ』という存在です。

世の中のすべての人がこういうコーチングマインドを身につければ、

差別や戦争、貧困といった様々な社会問題は消えてしまう

と、僕は本気で信じています。

”コーチング”とは、目標達成の技術

コーチと聞いて、多くの人にとってすぐに思い浮かぶのは、スポーツ選手のコーチだと思います。

彼らは、選手自身の目標を明確にし、彼らが目標達成のために、自らの潜在能力、可能性を発揮することをサポートします。

スポーツコーチ以外にも、ビジネスコーチ、経営者や組織（企業や時には国家）の指導者に対するエグゼクティブコーチなど、

高度なパフォーマンスを求められる世界では、自分以外の人間をコーチとして雇い、

自分の潜在能力やパフォーマンスを発揮するためのサポートをしてもらう、というのは常識です。

コーチングとは、**目標達成の技術**、もっと言えば、**願望成就や引き寄せの法則の実践テクニック**、と表現できます。

引き寄せの法則を有名にした、**The Secret**（シークレット）の出演者たちが、**The Secret**の後に、**NLP**に関するビデオプログラムを販売していたことは、意外に、あまり知られていません。

NLPとは**Neuro Linguistic Programming**：**神経言語プログラミング**の略で、コーチングの手法の一つです。

心理学、催眠療法の権威である、ミルトン・エリクソンの弟子がつくった、アメリカ式の実践心理学で、脳科学の流れを組む手法がNLPです。

引き寄せの法則では、自分が望んだことを引き寄せ、現実のものとする、ということが語られていますが、ここで重要になるのが、

『**マインドを使いこなす**』ということです。

多くの人は、自分自身のマインドを、自分のコントロール下にある、

と考えていますが、実際のところ、マインドは感情の変化や、自分の置かれている状況や環境の変化に影響を受け、

いとも簡単に自分のコントロール下を離れます。

引き寄せの法則を学んだ人の多くは、『**自分のマインドの使いこなし方**』を知らないために、心に描いた自分の願望、目標、ゴールを実現できません。

人は本来、**潜在能力と可能性に満ちた存在**で、邪魔するものがなければ、自分の心に描いたものをどんどん何でも実現、達成できる存在です。

ですが、多くの場合、何らかの邪魔を受けて、心に描いたゴールを求め続けることができないのです。

コーチングとは、クライアントに対し（自分自身をクライアントにする、セルフコーチングという技術もあります）、

『**マインドの使いこなし方**』を教えることで、

相手が、自分の心に描いたゴールを、自分の潜在能力を発揮して、それを達成し、現実のものとすることをサポートする技術です。

だから、優れたコーチのサポートを受けると、人は自らの潜在能力を発揮し、自分の実力以上の結果を手にすることができます。

時にそれは、周りの人が見れば『**奇跡**』に思えるような結果にもなります。

スポーツの世界にしてもビジネスや政治の世界にしても、

非常に優れた結果を出している人のそばには、必ず、**優れたコーチ**の存在があります。

”催眠コーチング”とは？

コーチングというものが、どういうものなのかは伝わったと思います。

この、コーチングという概念はアメリカを発祥として欧米社会で広まり、現在、日本においてもいろいろな”流派”が混在しています。

その中で、『催眠コーチング』は、日本催眠コーチング協会代表の藤原理恵さんと、理事の僕とでまとめ上げた、他にないオリジナルのメソッドということになります。

もともと、ヒプノセラピスト（催眠療法士）として数々の実績を持っている理恵さんと、

コーチングに開眼してからは、古今東西のメソッドや宗教、哲学、自己啓発、成功哲学、引き寄せの法則など願望成就のメソッドをマニアックに探求し尽くした末に、

自らの【サトリ式コーチング】という境地にたどり着いた僕の持つノウハウをブレンドし、

通常のコーチングセッションの枠組みに囚われない、

強力なポテンシャル（潜在能力）解放の秘儀を伝える場、

それがこのプログラムということになります。

『催眠』と聞くと、どんな印象を受けるでしょう？

多くの人にとっては、馴染みのない、**特殊なもの、普通じゃないもの、**というイメージかもしれません。

でも、実は『催眠』は、世の中に当たり前のようにありふれているもの、なんです。

戦後の日本という国は”催眠”でつくられた

心理学を学んだことのある人にとっては有名な、
アーネスト・ヒルガード（1904～2001）という人がいます。

彼は、スタンフォード大学教授で**催眠研究の権威**として有名ですが、
（『ヒルガードの心理学』は心理学の教科書のような著作）

実は、彼は『戦後日本の教育の非軍事化のため』、
GHQに召集され、来日したという、一般には知られざる経歴があります。

彼が心理学者、催眠の権威として組んだのが、いわゆる
WGIP（War Guilt Information Program）、

日本人に、戦争の自己罪責感を植え付け、日本という国を非軍事化する
ために行われた『**国家的洗脳**』の骨子となったプログラムです。

この事実の是非を問うのは、
このレターの主題ではないので割愛しますが、要は、

『**催眠**』というものは心理学の分野でマジメに研究され、
実際に、世の中のいたるところで、人々の生活に影響を与えているもの、

という事実を認識することが大切だ、ということです。

僕らが日常的に他者との間で行っているコミュニケーションにしても、
当たり前のように『**催眠**』のメカニズムが常に作用しています。

誰かに何かを伝えられたり、何かの情報を目にしたり、意識に上らない領域で、何らかの『はたらきかけ』を受けたとき、

『催眠』のメカニズムが働くことによって、
僕らは、自分の感じ方や考え、行動を変えていきます。

自分の意志で何かを選択しているように見えて、
注意深く観察すれば、ほとんどの場合、そこには、

自分以外の他者の意図が乗っています。

多くの場合、『催眠』を使う側も、
自分では無自覚、無意識のうちに使っています。

『催眠のメカニズム』に対する理解、知識がないからです。

ですが、時折、この『催眠のメカニズム』を理解して、
意図的に、他者に対して影響力を駆使する人もいます。

『催眠のメカニズム』を活用するためには、必ずしも、
理論的に理解している必要はなく、経験的にコツをつかみ、

感覚的に使いこなしている人も多いです。

社会の中で、コミュニケーション能力の高い人、
他者への影響力、他者を共感させる能力の高い人というのは、

『催眠のうまい人』と同じ意味だと捉えて問題ありません。

次元の違うコミュニケーション能力

『催眠のメカニズム』を、理論的にしっかり学ばない人でも、感覚的に身につければコミュニケーション巧者になります。

では、理論をしっかり自分の中に落とし込めばどうなるのか??

それは、手前ミソながら、僕や藤原理恵さんを観てもらえればわかるかと思います。

僕らは2015年、【顔長クラブ】というコミュニティを立ち上げ、海外を飛び回りながら、世界中のVIPな人たちを相手に、

『外交』を行ってきました。

結果として、言葉も通じない、自分よりもはるかに高いステージに生きているような相手に対し、『強力なラポール』を築くことに成功しています。



『催眠』というものをきちんと理解して、

さらに、【サトリ式】の場のエネルギー理論、縁起の書き換え技術を駆使すれば、こういう[別次元的なコミュニケーション能力](#)が実現します。

他のコーチングメソッドとの違い

他のコーチングメソッドとの違いは、いろいろとありますが、一番の違いは『抽象度』だと思っています。

コーチングというものに関して、いろいろな”流派”が混在している、ということは前述しました。

僕もこれまで、いろんな”流派”の理論を学んできたし、それぞれの”流派”で学んで、そのコーチとして活動している人たちとも出会ってきました。

多くの場合、”流派”の乱立による業界の分断の悪影響を受けてしまっているな、と感じます。

”流派”をまたいで業界を横断して本質を観る、という抽象度を実現している人はほとんどおらず、

自分が属している世界の外側を見ることもなしに、

『うちの看板が一番』

みたいな論調になっていることが多いです。

僕は【Sense of Wonder Club】や【左脳系スピリチュアルアカデミー】での活動を通じて、世の中にあるものを、フラットに並列に置いてみて、

そこから抽象度の高い本質的な情報を拾い上げる、
という思考法を身につけました。

【催眠コーチ養成講座】は、もちろん、そういった僕自身の俯瞰した視点で、古今東西のいろいろなメソッドの『いいとこ取り』をし、そこにさらに【サトリ式】のエッセンスを盛り込んだ、

ある意味、かなり贅沢な内容になっていますが、

でも、『うちのものだけを学べばもう十分です』
なんて傲慢なことは言いません。

人間、学ぶ姿勢を放棄したら終わりだと思ってるし、

『良いコーチ』であるためには、常に自分の中にない
新しい知恵を求め続けるべきだと考えているし、

過去の他者のメソッドを学ぶことで、より立体的な理解も得られるので、
他のメソッドと一緒に学ぶことも歓迎します。

その辺りの『学び』に対する姿勢は、僕が配信している
メール講座などと同様で、僕が提案するのは、

僕の提供する『抽象度の高い視点』を手に入れた上で、

自分の求めるゴールに必要なものを選択し、必要に応じて
学んでいけば、効率良く、ゴールに向かっていきますよ、

ということです。

僕が提供している最大の価値は、
そういう、『**選択の基準**』を手に入れてもらうこと、

なのかもしれません。

話がやや逸れたので、元に戻しましょう。

コーチング、というものは元々の発祥が、アメリカの心理学から
スタートしているので、心理学からせいぜい脳科学、認知科学的な
パラダイムの中に収まるような範囲で捉えているメソッドがほとんどです。

世の中で『**コーチ**』と名乗って活動している人たちの多くも、

お悩み相談レベルのカウンセラーやセラピストに毛の生えた程度の
『**クライアントの変化**』しか実現できない人が多いです。

【**催眠コーチング**】の理論は、
ベーシックな部分から、別次元的なものを提供しています。

”**場のエネルギー**”や”**縁起**”を活用する

コーチング用語でもある『**ラポール**』。

『**心の架け橋**』という意味で、信頼関係の度合いを示すこの概念を、

『**場のエネルギー**』や『**場の支配**』という枠組みでとらえている人は、
プロコーチとして活動している人たちの中でも、ほとんど見当たりません。

僕や理恵さんは、自分が関係を築きたい人に対し、
『**相手にとって重要な人**』になることが得意です。

【**場の支配**】の**秘儀**を駆使して強力にラポールしているからです。

分断された”流派”の中で学んでいると、
知識も分断され、断片的な理解になってしまいます。

前述した、アーネスト・ヒルガードのライバルでもあった、
アメリカ心理学、催眠療法のもう一方の権威、

ミルトン・エリクソンの遺伝子を受け継いだNLPにしても、
せいぜいが脳科学、認知科学的なパラダイムに留まります。

時折、腕の良いコーチがかろうじて、『**仏教哲学**』的な
エッセンスを加えて理解を深めている、という感じです。

『**催眠**』の分野でも、『**変性意識**』という概念を、

脳内で創られる臨場感宇宙、

みたいなパラダイムで理解している人は少ないです。

そもそも、コーチングや催眠といった分野が発展したのが、
アメリカという国なので、そもそもの根本に、

キリスト教、ユダヤ的な一神教的なパラダイムがあり、
そこに【**世界観の限界**】があります。

その【**限界**】を一度取っ払ってしまう必要があるんです。

アメリカ的、キリスト教的、一神教的なものに価値がない、
と言ってるワケではありません。

一度、世界観の外に出てみた方が、より、
それが持つ本質的な価値に気づくことができるんです。

そういう【**世界観**】をまたぐような抽象度の高い視点が、
【**サトリ式**】の特長だと言えます。

そうやって、一度視点をぐっと上げることで、

他の”流派”でコーチングを学んだ人であっても、
今まで学んだ知識が、より抽象度の高いレベルでゲシュタルトされ、

深いレベルの『**理解**』につながっていくし、

これから他にもいろいろと学んでいこう、という方にとっては、
【**知識の核**】となる種が形成されることになります。

まとめましょう。この講座では、

- ・ **サトリ式の抽象度の高いゴール設定**
- ・ **場のエネルギーを活用したラポール術**
- ・ **縁起の書き換え技術を活用する**
- ・ **気功やヒーリングの技術も活用する**

- ・催眠療法的手法を積極的に活用する
- ・言霊の持つ力を理解し活用する
- ・言葉だけに留まらない高度なアフメーションテクニック
- ・未来リーディングヒプノを利用した強力なビジュアライゼーション
- ・自分の存在があるだけで相手を書き換える”パワーパーソン”になる

などなど、こういった独自の手法、テクニックを、理論面、実践面から徹底的に身につけてもらいます。

最後に書いている『**パワーパーソン**』とは、『**パワースポット**』の人間版みたいなもので、その場にいるだけで、時間と空間を共有するだけで、周りの人に『**良い影響**』を与えてしまうような人のことです。

『**催眠コーチング**』はコーチングメソッドなので、もちろん、学ぶ人には『**コーチングマインド**』というマインドの部分もしっかりと身につけてもらいますが、

技術的なことと言えば、コミュニケーション能力が飛躍的に高まり、人との関係構築能力、人間関係の調整能力も向上します。

そして何より、他人に対する影響力が、『**魔法使い**』と表現できるレベルにまで高まることになります。

この辺り、僕や理恵さんと近しく関わっている人であれば、よくわかってもらえるはずです。

どういふ人が身につけるべきか？

冒頭に書いたように、僕のビジョンは『**すべての人がコーチになる**』
ということなので、僕の発信を受け取り、僕から何かを学ぼうと
思っている人には、全員受講してほしい、というのが正直なところです。

そこをあえて、特に必要な人を挙げるとすれば、

- ・ **コンサルタント、コーチ、セミナー講師、セラピスト、
カウンセラーなど人と接して何かを伝える仕事をしている人**
- ・ **メルマガやブログなど、情報発信を行っている人**
- ・ **営業職、教育関係者、企業経営者、管理職など、
人を相手にする仕事に就いている人**
- ・ **子の親**
- ・ **その他、人と関わる仕事をしている人**

ということになります。

もちろん、これらに当てはまらない人であっても、

自分の他人への『**影響力**』の向上のため、
『**願望成就**』 『**引き寄せ力**』の向上のために学んでもらうのもOKです。

養成講座プログラムの内容

養成講座のプログラムは、168日間で全コンテンツを配信する、**【通信講座】**となっています。

ただ、参加すればいつでも**【コンテンツ一覧ページ】**から、講座で配信されるコンテンツを自由に視聴できるので、

自分のペースで学んでいただくことも可能です。

また、サポートコミュニティも用意するので、コンテンツの内容を学びながら、疑問点や質問があれば、そこで解決することもできます。

コンテンツは、基礎教材となる、**【催眠コーチングの技術】**セミナーと、その後、半年間に渡って行われた、認定コーチたちへの**【全体講義】**や、**【グループセッション】**の公開動画がメインとなります。

まずは、セミナーコンテンツを学ぶことで、基本的な理論体系を身につけ、

その後は、**【グループセッション】**の公開動画によって、僕や理恵さんが、

実際のコーチングの場で、どのような**【場のエネルギー】**を創り出して、相手の潜在意識の中に変化の種を植えているのかを学んでいきます。

結果を出していて実績のあるコーチが、実際のセッションでどのようなアプローチで相手の意識を書き換えていくのか、を覗き見できるので、

大きな価値を秘めたコンテンツだと言えます。

また、【全体講義】や【グループセッション】は、実際にコーチとして活動する認定コーチたちに向けてのものなので、コーチとして活動する上での悩みや疑問点に、的確に回答する内容となっています。

また、マーケティングや集客、ブランディングなど、コーチとしての活動を成立させるのに不可欠な部分の話（そして、世のコーチやセッション業をする人の多くが苦手としている部分の話）もしています。

コーチングのスキルだけを身につけても、すぐにコーチとして活動できるワケではないし、多くの初学者は、『集客』の部分でつまずき、実際にクライアントにセッションをする機会すら持てずに時間を無為に過ごすことも多いです。

”流派”の認定コーチの資格を取ったのに、実際にやっているのは、先輩コーチのアシスタント的な仕事ばかり、という人も珍しくありません。

【日本催眠コーチング協会】では、優れたセッションができることは当たり前として、【認定コーチ】は、自分の仕事の価値を正しく伝え、クライアントを自分の力で獲得できるようになってこそ一人前、

と考えるので、その部分の教育・実践もしっかり鍛えていきます。

【催眠コーチングの技術】セミナー 概要

【講義内容】

講師：藤原 理恵 & 金山 慶允

- ・前提となるコーチングマインド
- ・コーチの仕事とは？
- ・コーチがやる仕事の手順
- ・コーチの機能とは？
- ・催眠：ヒプノとは？
- ・催眠コーチングとは？
- ・催眠を活用したコミュニケーション
- ・ラポールと【場】の支配
- ・場の理論
- ・元々あるものを利用する
- ・情報空間と物理空間
- ・目標：ゴールの設定
- ・コーチングコミュニケーション
- ・マインドの上手な使い方を、上手に教える
- ・クライアントを愛する
- ・セルフコーチング
- ・ホメオスタシス
- ・コンフォートゾーンの外側
- ・コーチングの具体的手順
- ・ラポールの形成
- ・抽象度の高いゴール設定
- ・アフアメーション
- ・ビジュアライゼーション
- ・ $I \times V = R$
- ・まとめ

などなど

～日本催眠コーチング協会代表からのメッセージ～

こんにちは。
ソウルヌーディストの藤原理恵です。

「ソウルヌーディストって何??？」

って思われたかもしれませんね（笑）



この「ソウルヌーディスト」の名付け親こそ、金山さんだったりします。

わたしは、日本のヒーリング業界では大手のある組織の中で
トップセラピストとして活動し、多くの人の激変人生に関わりました。

毎月7桁の収入を維持するも、2014年の夏に独立をしました。

独立して3ヶ月後、いまからちょうど
1年前に初めて金山さんと出会いました。

金山さんが主宰の「シンカプロジェクト」の第3期メンバーとして参加し、

彼のコーチングコンサルを受ける中で、ヒプノ・コーチとして活動している
わたしの「上位概念」として、金山さんが生み出してくれたのが
「ソウルヌーディスト」なんです。

それ以来、ヒプノやコーチングというツールを駆使して

**【ソウルヌーディスト＝囚われやこだわりから自分を解放して
「裸の魂」で生き、魂の歓びに忠実に従って生きる人】**

を多く輩出してまいりました。

ヒプノ、コーチングを活用したコンサル実績は3000件以上で、現在、クライアントには政府の高官、経営者、アーティスト、クリエイター、ドクター、コンサルタントなどがいます。

わたしのコンサルを受けたクライアントにはこんな人がいます。

- ・ 月収8万円のシングルマザーが、エフィカシーが上がってたった3ヶ月で月収7桁になり、人のビジネスまで成功させる人気コンサルタントに。
- ・ 1年かけても獲得するのが難しいタイトルを、たった3ヶ月で獲得してしまった保険営業マン。
- ・ 潜在的能力が開花したことで、主役級の仕事が入ってくるようになったアーティスト。
- ・ 催眠を正しく活かした経営術で、社員の仕事効率や会社の利益を右肩上がりにさせた社長。
- ・ 離婚直前の状態から、ご主人の商売を繁盛させて”あげまん”になり、自分のビジネスも成功させて、ラブラブの夫婦関係に戻した奥さん。

まだまだありますがこのくらいで。

わたしが関わる多くのクライアントが、

【自分の人生を変えながら他人の人生をも変えていく人
自分のステージをあげながら他人のステージも引き上げていく人】

となって活躍していく姿を目の当たりにして、

「他人の人生に大きく影響を与える人材を育成したい」

という野望（笑）が芽生えました。

同じ頃、わたしのヒプノを受けた金山さんが

「理恵さんのヒプノは単なるヒプノセラピーではなく、
催眠コーチングですね〜。」

と言ったその言葉にピンと来て、

「**日本催眠コーチング協会**」

を立ち上げました。

この「**日本催眠コーチング協会**」から、

【**自分の縁起を変えながら、他人の縁起を良い方向に変えていく
自分のステージをあげながら、他人のステージを引き上げていく**】

という他人の人生にダイナミックに影響を与える
「**ヒプノ・コーチ**」を輩出してまいります。

そして、国内外問わず、金山さんやわたしのように
活躍するトップクラスの催眠コーチを育成していきます。

【催眠コーチングの技術】セミナーのわたしのパートでは

- ・ 顕在意識と潜在意識のメカニズム
- ・ 潜在意識は「情報空間」
- ・ 6歳頃までは完全に「催眠状態」
- ・ 10歳前後で人格のベースは完成している
- ・ 催眠のメカニズム

などについてどこよりも誰よりもわかりやすくお伝えします。

そして、わたくしのヒプノをみなさんに体験していただこうと思っています。

そして、セミナーだけでなくコンサル参加される方には、

- ・ 非言語の領域の情報にチャンネルを合わせる
- ・ 非言語の領域の情報を言語化する
- ・ 質問力の向上
- ・ アンカリング、アフアメーション
- ・ 明確なゴール設定をし、最短・最速のスピードで実現する

というスキルを徹底的に身につけて頂きます。

これらのスキルを身につけると

- ・相手の言葉を平面的に受け取らず、立体的に言葉の背景を理解できる。
→コミュニケーション能力が格段にアップする。
- ・クライアントの無意識の情報を言語化することにより、クライアントは自分の「現在地」がわかる。
- ・質問力が向上すると、クライアントが物事の「本質」に辿り着くために意図的に質問することができる。質問をしていくだけで、クライアントは答えやゴールが自分で気づくようになる。
- ・「やる」「できる」という前提でゴール設定し、アンカリングやアファメーションによってクライアントのモチベーションや潜在能力を高め、実現のスピードを最速・最短にする。

ざっくりとこんな感じです。

このセミナー・コンサルを受けた人たちの中から、
とんでもない化け物級の催眠コーチが多数誕生するだろう、

といまからニヤニヤしています（笑）

北京オリンピックで前人未到の8冠王（金メダル8個）を成し遂げた
『水の怪物』、マイケル・フェルプスも指導したマーク・シューベルト、

認知科学の世界的権威苦米地英人博士の認定セミナーを受けてバージョンアップされた金山さんと共に講座の運営ができるなんて夢のようで、私が一番楽しみにしてるかもしれません（笑）
みなさんにお会いできるのを楽しみにしています！

藤原理恵 拝

日本催眠コーチング協会主催

【催眠コーチ養成講座】

～Hypno-Coach Training Course～

”影響力の魔法使い”になろう！

【募集要項】

【通信講座】コース

価格：12万円

一括払いで受講する

⇒ <https://ism-asp.com/order/pd/158170>

3回払いで受講する

⇒ <https://ism-asp.com/order/pd/158418>

6回払いで受講する

⇒ <https://ism-asp.com/order/pd/158419>